

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	191				
支出年月日	R 3 年 2 月 / 日				
項 目 (該当項目に○をつけてください)	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費
	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)					

領 収 証

No. _____

田 原 俊 彦 様

令和 3 年 2 月 / 日

金 額	百万	千	円
	4	68	200

但し 芦屋ほっと通信<60号>代

上記の金額正に領収いたしました



印刷 宣 光

〒663-8165 西宮市甲子園浦風町2番
TEL(0798)34-1422/FAX(0798)34-4889



200円

充 当 内 容 (按分の計算方法)	$68,200 \times 9/10 = 61,380$
そ の 他	芦屋ほっと通信 印刷代

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

すぐに! 親身に! 誠実に!

芦屋市議会議員

たはら としひこ
田原 俊彦

1983年3月 創価大学法学部卒業

2002年12月 三井住友銀行退職(約20年在職)

2003年4月 芦屋市会選挙で初当選、現在5期目

防災士 ひょうご防災リーダー 全国手話検定5級 お客様対応専門員(CAP)

ユニバーサルマナー検定3級 メンタルヘルス・マネジメント検定Ⅲ種



第60号 2021/2月発行

令和2年第7回(12月)定例会のご報告

JR 芦屋駅南 再開発事業について

12月議会でもっとも議論した議案は、JR 芦屋駅南の再開発事業に関するものでした。

市は、再開発事業費を見直し 34.5 億円削減した予算案を議会に提出しましたが、市議会は予算案を否決しました。

削減した予算案では、駅とロータリー部分を結ぶペDESTリアンデッキや駐輪場の縮小などの見直しをしていますが、再開発ビルやロータリーなど事業費の大きくかかる部分については、あまり切り込んでいません。コスト削減、事業内容の見直しが十分とはいえない内容でした。

このまま市が進めようとする事業計画では、将来への財政負担が大きくなる懸念はぬぐえず、もっと事業費を抑える簡素な事業手法への見直しが必要と考えています。

12月議会では、市の示した予算案に対して、2名の議員が修正案(街路事業などの簡素な事業へと見直しを求めたもの)を提出しました。私は修正案に賛成しましたが、再議の結果、修正案は否決となりました。再開発事業は、いったん振り出しに戻った状況になっています。

アフターコロナの時代に突入

今後は、避けられない人口減少社会、それに伴う税収減。またコロナ禍による不透明な経済見通しなど、市の財政を取り巻く環境はこれまで以上に厳しいと言わざるを得ないと考えています。

現状の JR 芦屋駅南については、アフターコロナの社会のありようを見据えながら、課題解決に取り組んでいきたいと思っています。

191-2

《 一般質問の報告 》

消費生活サポーター講座 週末実施へ

コロナ禍で、在宅時間が増え、悪質商法や詐欺に関する相談が増えています。芦屋市消費生活センターへの相談件数は、外出自粛を強く呼びかけた昨年4月~6月は、前年の同時期に比べ54%も増加。悪質商法による被害を未然に防ぐには、地域力も必要です。私の提案で4年前から始まった「芦屋市消費生活サポーター」。養成講座を終了したサポーターは、身近な地域の消費生活トラブルを防ぎ、見守り活動をされています。今後もより多くの方にサポーター講座を受講していただくために、養成講座を現在の平日だけではなく、週末開催を求めました。

市の相談業務に オンラインの活用を

芦屋市が行っている弁護士相談など市民が無料で受けられる相談にオンラインを活用するよう、提案しました。現在は、相談する時、市民が市役所に出向き、面談しています。コロナ禍を機に、オンラインでコミュニケーションをとる機会も増えてきています。オンライン相談という選択肢を増やすことで、感染症対策につながるだけでなく、市役所に出向くことが難しい方にも、相談が利用しやすくなると思います。他に質問で「新婚世帯に対して、新居の住居費や引越費用を助成する制度」の導入を提案しました。



Topics トピックス

JR 芦屋駅南口に ベンチを設置しました!



市幹部によるパワハラ問題について

昨年 6 月議会で明らかになったパワハラ問題ですが、議会としては、市が行った内部調査では公平性、中立性が担保されていないので、外部による第三者の委員会で再度調査をしないかと決議をしていました。この決議を受けて、市は、昨年 11 月末に 3 名の外部弁護士による第三者委員会を設置しました。

同時に、市はこれまでのハラスメント対応の仕組みも一部、見直しをしました。

第三者委員会には、公平、公正な調査を望みます。また誰もが、万一ハラスメントを受けたときに、その声が正確に届き、ハラスメントに対して迅速、公平な対応ができることを求めます。

コロナ対策を含めた政策要望を市長に提出!

昨年 11 月、芦屋市議会公明党は、芦屋市長に政策提言(予算要望)を行いました。

今回は、新型コロナ対策を含めた 10 項目にわたる重点政策を中心に提言しました。

令和 3 年度予算編成に向する

政策提言

令和 3 年 11 月 4 日 芦屋市議会公明党

市民の方から、バス停のベンチ設置についてご相談をいただきました。現在、JR 芦屋駅の南口は駅舎改良工事のため、バス停の場所が移動しています。

バス停を通りかかった時、杖を持った高齢の女性が、改良工事の塀にもたれかかってバスを待っている姿を見て、ベンチがあれば良いのに、と思われたそうです。

工事中は、ベンチを置くスペースがないかもしれないけれど、何とかありませんか? とのお話でした。

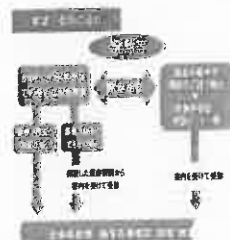
早速、芦屋市の担当部署に相談し、JR 関係者との協議をふまえ、今のバス停より少し東側に市のベンチを設置することができました。関係者のみなさまに、心より感謝を申し上げます。

発熱があった時は まずはお電話を

季節性インフルエンザとの同時流行に備え

発熱等があれば、まずは電話で相談を

- 電話での相談 受診予約をお願いします
 - ◇ 発熱等があれば、地域の医療機関(かかりつけ医等)にまずは電話で相談してください
 - ◇ かかりつけ医などがなく、相談先に迷う場合は、「発熱等受診 相談センター」や「新型コロナ健康相談コールセンター」へご相談ください
 - ◇ 医療機関への受診について、連絡せずに、直接行くことは控えるようにしてください
- 相談先
 - 1 発熱等受診・相談センター(芦屋健康福祉事務所)
 - 受付時間: 平日 午前 9 時～午後 5 時 30 分
 - 電話番号: 0797-32-0707
 - 2 新型コロナ健康相談コールセンター
 - 受付時間: 24 時間受付(土日祝日含む)
 - 電話番号: 078-362-9980
- 受診の際の留意点
 - ◇ 受診の際には、必ずマスクを着用し、医療機関の指示に従ってください
 - ◇ 公共交通機関での来院は控えるようにしてください



芦屋市健康福祉事務所・コールセンター

191-3

★北極星★

合理的配慮という言葉をご存知でしょうか。障がいのある人から、困っ

ている時に、ひとり一人の障がい者に対して必要な配慮を行なうことです。市は、事業者に対して、合理的配慮に努めるように求めています。そのために市は、事業者が少しでも円滑に対応できるよう、合理的配慮提供支援助成事業を新たに設けました。多機能トイレの設置などさまざまな事業者の取り組みを支援します。誰もが暮らしやすいまちづくりを進めていきます。



公式 HP

SNS で活動を配信中!

過去の活動も
ご覧頂けます。

友達追加はこちらで

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	192				
支出年月日	R 3 年 2 月 3 日				
項目 (該当項目に〇をつけてください)	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費
	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費
領収書等貼付欄（支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。）					
領 収 書 No. A  芦屋市議会 田原俊彦 殿 2021 年 2 月 3 日 ¥ 7,500 - 但し、第44回都市計画士会参加費と 上記金額、正に領収致しました。 印紙税法の 規定により 非課税 公益社団法人 日本都市計画学会 〒102-0082 東京都千代田区一 番町ウエストビル6F TEL. 03-3261-5407 FAX. 03-3261-1874					
充当内容 (按分の計算方法)					
そ の 他					

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

コロナ禍により変化が加速する 都市・社会の姿を展望し、 これからの都市計画を考える

コロナ禍は、人口減少や環境資源制約、財政制約と言った中で表れつつあった、効率的な都市サービス・行政サービスの享受、多様化する価値観の中での働き方や暮らし方の選択肢の拡大といった課題を顕在化、加速化させることにつながったと考えられます。また、コロナ禍の中での私たちの経験はデジタルトランスフォーメーションの進展や、より人間中心な生活を志向するといった新しい社会・都市の姿を予見するものであったとも考えられます。

このような問題認識を出発点に、コロナ禍がどのようなインパクトを都市・社会に与えたのかを俯瞰し、これからの都市計画・まちづくりの中心的なキーワードである“スマートシティ”や“ウォークアブル”と言ったテーマがどう変わっていくのか、またどう対応していくべきなのかについて考えるセミナーを企画しました。

例年は、2日間にわたり会場に集まって開催をして参りましたが、今年度は新型コロナウイルスの感染リスクが依然として高い状況にあるため、開催方法をオンラインとして、3時間ずつ全4日間で開催することと致しました。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

●日程・テーマ ※プログラムは裏面参照

2021 令和3年 各回 14:00 ~ 17:00

第1日目 **1/22 [金]**

変化が加速する都市・社会を俯瞰する

第2日目 **1/28 [木]**

加速するデジタル化社会とスマートシティ

第3日目 **2/ 4 [木]**

ニューノーマルとウォークアブル

第4日目 **2/ 5 [金]**

With/ Post コロナ時代の都市・社会

開催方式

オンライン (ZOOM ウェビナー) による Live 配信

- ※接続方法などにつきましてはお申込み頂いた方に別途お伝えいたします。
- ※オンデマンド配信はございません。

申込方法

原則、Peatix サイトからのお申し込み・参加費のお支払いをお願い致します。
請求書払いを希望される方は、下記 URL にある参加申込フォームまたはお申し込み用紙よりお申込み下さい。

<https://www.cpij.or.jp/com/proj/s44.html>

参加費

会 員	4日間共通：6,000円 1日：2,000円
非会員	4日間共通：7,500円 1日：2,500円
学 生	4日間共通：1,500円 1日：500円

- ※資料のダウンロードが可能なのは、参加日分のみです。
- ※公開可能な資料は、後日 HP にアップロードする予定です。

192-2



Peatix サイト

【お問い合わせ】
公益社団法人日本都市計画学会
都市計画セミナー係
Tel. 03-3261-5407
E-mail. seminar44@cpij.or.jp

公益社団法人日本都市計画学会

第44回 都市計画セミナー（オンライン）

コロナ禍により変化が加速する 都市・社会の姿を展望し、 これからの都市計画を考える

第1日目

2021年1月22日[金] 14:00～17:00

変化が加速する都市・社会を俯瞰する

With/Post コロナのまちづくりに向けて

渡邊 浩司 国土交通省 大臣官房技術審議官（都市局担当）

ポストコロナの都市の姿

中川 雅之 日本大学 経済学部 教授

コロナ危機と社会 —メディアと政治、社会を中心に

西田 亮介 東京工業大学リーダーシップ教育院／リベラルアーツ研究教育院
／環境・社会理工学院 准教授

ポストコロナの新たな情報化社会 —オンライン・ファースト

江崎 浩 東京大学大学院 情報理工学系研究科 教授

新型コロナウイルスによる社会・都市への影響

和田 耕治 国際医療福祉大学 医学部 教授

192-3

公益社団法人日本都市計画学会
第44回 都市計画セミナー（オンライン）

コロナ禍により変化が加速する 都市・社会の姿を展望し、 これからの都市計画を考える

第2日目

2021年1月28日[木] 14:00～17:00

加速するデジタル化社会とスマートシティ

国土交通省におけるスマートシティの取組

筒井 祐治 国土交通省 都市局都市計画課 都市計画調査室長

羽田空港跡地第1ゾーンにおけるスマートシティの取組み

忽那 知輝 羽田みらい開発株式会社/鹿島建設株式会社 開発事業本部 事業部

豊洲スマートシティについて

宮田 幹士 清水建設株式会社 豊洲スマートシティ推進室長

宇都宮市における「スマートシティ」の取組について

小室 崇 宇都宮市 総合政策部 政策審議室 スマートシティ推進室

192-4

岡崎市が目指す スマート×まちなかウォークブル

鈴木 昌幸 岡崎市 総合政策部企画課

トークセッション「加速するデジタル化社会とスマートシティを考える」

小泉 秀樹 スマートシティ特別委員会 幹事/東京大学 教授

村山 顕人 都市のあり方と制度小委員会 幹事/東京大学 准教授

三牧 浩也 プラニングプロセス小委員会 幹事/UDCK 副センター長

筒井 祐治 プロジェクトスキーム小委員会 幹事/国土交通省

※本資料の全部又は一部について、断りなく複写・複製・転載・引用することを禁じます

公益社団法人日本都市計画学会
第44回 都市計画セミナー（オンライン）

コロナ禍により変化が加速する 都市・社会の姿を展望し、 これからの都市計画を考える

第3日目

2021年2月4日[木] 14:00～17:00

ニューノーマルとウォークابل

ウォークابلなまちづくり施策の概要

中村 健一 国土交通省 都市局 街路交通施設課長

ニューノーマルの都市と公共空間

藤村 龍至 東京藝術大学 美術学部建築科 准教授

大切な場所に、新しい暮らしを

小松 浩二 一般社団法人 lanescape 代表理事

駅を中心とした小田急のオープンスペース活用事例

杉森 俊彦 小田急電鉄株式会社 生活創造事業本部 まちづくり推進部 課長

都市のレジリエンスを強化するグリーンインフラの活用手法

佐藤 留美 NPO 法人 Green Connection TOKYO 代表理事

with コロナ時代における神戸の団地再生

山田 大輔 神戸市 都市局 都市計画課長 兼 企画調整局 担当課長

まちなか大地主として今やるべきこと

栗本 光太郎 豊田市 経営戦略部 部長

街路空間の改変によるウォークابلなまちづくりの実践

石井 朋紀 松山市 都市整備部 まちづくりデザイン推進官

※本資料の全部又は一部について、断りなく複写・複製・転載・引用することを禁じます

公益社団法人日本都市計画学会
第44回 都市計画セミナー（オンライン）

コロナ禍により変化が加速する 都市・社会の姿を展望し、 これからの都市計画を考える

第4日目

2021年2月5日[金] 14:00～17:00

With/ Post コロナ時代の都市・社会

ポストコロナに再照準した都市計画の展開へ ※別途、送付致します。

出口 敦 東京大学 大学院新領域創成科学研究科 教授

with/post コロナ時代の都市計画を考える

小泉 秀樹 東京大学 大学院工学系研究科 教授

都市機能の融合と流動：工作的都市

馬場 正尊 東北芸術工科大学 教授

Post コロナ時代の都市・社会

重松 真理子 三菱地所 都市計画企画部

With/Post コロナ時代の都市・社会における宇都宮市の取組みについて

青木 克之 宇都宮市 総合政策部 次長

With/Post コロナのまちづくりに向けて

渡邊 浩司 国土交通省 大臣官房技術審議官（都市局担当）

192-6

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	193
支出年月日	2021年2月3日
項目 (該当項目に0をつけてください)	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
領収書等貼付欄（支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。）	
充当内容 (按分の計算方法)	^{2021年} 帰山スモ代 1月分 $5916 \times \frac{1}{2} = ¥2,958,-$
その他	

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

料金内訳書

<凡例>*：税込または免税料金等、#：旧税率計算対象料金
内訳に「*」がある料金は、「消費税等」「課税対象額」の計算対象外です。

KDDI 株式会社

堀山 和也 様

ご請求コード： [REDACTED]

発行日： 2021年 2月 3日

1 頁

●au電話料金

ご利用項目	金額(円)	内訳(円)
[REDACTED]	5,916	
＜1月ご利用内訳＞	5,916	
▼プラン利用料	4,180	
ピタットプラン 4G LTE+通話定額		2,850
2年契約+家族割		-170
LTE NET		300
ピタットプラン 4G LTE (データ)		1,700
家族割プラス/auスマートバリュー		-500
▼通話料/ピタット4GLTE+通話定額	6	
通話料		1,980
SMS (Cメール) 送信料		6
通話定額割引額		-1,900
家族割/通話料		-80
▼故障紛失サポート (ACS) /税込	1,309	
Apple製品保証/税込		1,045*
Apple製品 紛失補償/税込		264*
▼ユニバーサルサービス料	3	
▼消費税等 (10%)	418	

●合計

5,916 円

備考

auお客様コード [REDACTED]

データ利用量は0GB～1GBです。
カウント対象au回線数 2台

対象家族間通話を全額割引します。

10%消費税の課税対象額 4,189円

auご利用月数は2021年 2月で14年 5ヶ月目です。

●au機器代金

ご利用項目	金額(円)	内訳(円)
[REDACTED]	3,045	
▼購入価格代金	3,045	
アップグレードプログラム料		390*
分割支払金		2,655*

●合計

3,045 円

備考

390* アップグレードプログラムDX
アップグレードプログラムが利用可能です。
2,655* 48回払い15回目。残額 87,615円

●auかんたん決済利用料

ご利用項目	金額(円)	内訳(円)
[REDACTED]	548	
▼auかんたん決済利用料	548	
auスマートパスプレミアム/税込		548*

●合計

548 円

備考

ユニバーサルサービス料は、日本全国における加入電話・公衆電話等の提供確保のため、NTT東・西日本に支払われるものです。

193-2

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	194				
支出年月日	2021 年 2 月 5 日				
項 目 (該当項目に0をつけてください)	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費
	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)					
充 当 内 容 (按分の計算方法)	データベース購入料 2021年 1月 15日 ￥8,800.-				
そ の 他					

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

領収書

〒[REDACTED]
兵庫県
芦屋市 [REDACTED]

2021 年 02 月 05 日
領収書番号 [REDACTED]

芦屋市議会議員
帰山 和也 様

領収金額	¥8,800-
------	---------

但し 日経テレコン21
上記の通り領収いたしました。

100-8066
東京都千代田区大手町1-3-7

日経メディアマーケティング株式会社

明 細 書		Page 1 / 1
内 訳	金 額	
日経テレコン 2 1		
基本料金	2021年01月分 ¥ 8,000	
消費税	¥ 800	
合計	¥ 8,800	
194-2		
備 考 :		

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	195				
支出年月日	平成30年2月8日				
項目 (該当項目に○をつけてください)	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費
	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)					
3--2--8 振替 *4,037 SMBC(サカイ) 					
充 当 内 容 (按分の計算方法)	産経新聞代 4,037 2月分				
そ の 他					

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	196				
支出年月日	R3年2月8日				
項目 (該当項目に〇をつけてください)	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費
	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費
領収書等貼付欄（支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。）					
充当内容 (按分の計算方法)	$10.133 \times \frac{1}{2} = 5.066$ 上限 5.000 -				
その他					

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

〒

芦屋市

田原 俊彦 様

発行会社 NTTファイナンス株式会社
料金センター

お問合せ先 0800-333-0500

受付時間 9:00~17:00

(土・日・祝日・年末年始を除く)

〒536 大阪市城東区森之宮

-0025 1-6-111 NLC森の宮ビル

電話料金等ご利用料金証明書

電話番号等

年 月 分	ご 利 用 金 額	支 払 年 月 日	記 事
2020年 3月分	10,362円	2020年 3月 8日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2020年 4月分	12,547円	2020年 4月 7日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2020年 5月分	10,453円	2020年 5月 9日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2020年 6月分	10,142円	2020年 6月 8日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2020年 7月分	10,299円	2020年 7月 7日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2020年 8月分	10,122円	2020年 8月 7日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2020年 9月分	10,242円	2020年 9月 8日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2020年10月分	10,122円	2020年10月 7日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2020年11月分	10,473円	2020年11月 9日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2020年12月分	10,142円	2020年12月 8日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2021年 1月分	10,125円	2021年 1月 9日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払
2021年 2月分	10,133円	2021年 2月 8日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払 クレジットカードによるお支払

196-2

- ※1 各通信サービス提供会社側でポイント充当等により、請求金額を相殺した場合、「ご請求金額なし」と表示されます。
- ※2 本書は、一括請求回線単位のご利用料金、または、クレジットカード払いによるご利用料金を記載したものであり、料金のお支払額を証明しているものではありません。
- ※3 各通信サービス提供会社名の記載がない料金は、NTTファイナンスご利用料金となります。

2021年 4月16日

NTTファイナンス株式会社

〒108-0075 東京都港区港南1-2-70

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	197				
支出年月日	R 3 年 2 月 10 日				
項 目 (該当項目に〇をつけてください)	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費
	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費
領収書等貼付欄（支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。）					
充 当 内 容 (按分の計算方法)	$6.039 \times 1/2 = 3.019$				
そ の 他	インキ・紙・印刷料				

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

兵庫県芦屋市

田原 俊彦 様

毎々当社のカードをご利用いただきありがとうございます。
過日ご利用いただきました「ご利用明細」と「お支払明細」、「お支払日」を
下記の通りご案内申し上げます。ご指定の口座を通してお支払いいただきますので、
「口座残高」のご確認も併せてお願い申し上げます。
なお、お支払口座へのご入金はお早めをお願い申し上げます。

三井住友カード株式会社
大阪府中央区今橋4丁目 5-15
登録番号 近畿財務局長第00209号

ご照会はこちら

三井住友カード会員向けインターネットサービス
「Vpass (ブイパス)」 <http://vpass.jp>

ご利用明細書

ご利用日

ご利用店

カードのご利用

ご利用カードの種類は、お支払のご利用明細

カードの種類		
総利用枠		
カード利用枠	80万円	
内リボ払い	80万円	
内分割・2回・ボーナス	80万円	

まだお支払いの済んでいない金額の合計額（未決済残高）が
カード利用枠の範囲内となるようにご利用ください。

2021年2月10日(水)

8,239 円

全額残高

先立金

口座番号

お客様の個人情報保護のため、口座番号の下3桁を表示していません

カード名称

会員番号

加入・切替日

2009年1月15日

お客様の個人情報保護のため、会員番号の下3桁を表示して
りません。

* あとからリボ * #印のあるご利用明細合計 6,039円を今からリボ払いに変更できます。

お申込みは 2月 8日までにどうぞ! (2回払いはご利用金額合計をリボ払いに変更します。)

お申込みは ◆ スマートダイヤル24で 通話料無料 0120-863724 サービスコード 「51」
<24時間・年中無休> ◆ ホームページで <http://www.smbc-card.com>

ご利用日 月 日	ご利用店名	ご利用金額	支払 区分	今回 回数	お支払金額
#201231	ヤフージャパン	1045	1	1	1045
#21 1 9	NTT西日本ご利用料金01月分	4994	1	1	4994

6039

197-2

備考の◎印はポイントの対象利用となります。

お支払金額合計

8239

ご利用明細のご説明

<ご利用日>前回ご案内以降にご利用データもしくは伝票が到着したものとなります。

<支払区分>1=1回払い、2=2回払いの支払回数、3=分割払いの支払回数、リボ=リボ払い、ボ=ボーナス一括払い 等 <今回回数>今回が何回目のお支払いかを表示しております。

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	198				
支出年月日	2021年2月19日				
項目 (該当項目に○をつけてください)	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費
	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)					
 納品書(領収書) 竹内油業(株) 芦屋店 兵庫県芦屋市川西町1-5 TEL:0797-23-2463 2021/02/19(金)17:06 ICS 様 売上 DC レギュラー 110100 ￥8109 51.00L @159.0 L 6 N 6 小計 ￥8,109 (10%対象 ￥8,109 内消費税 ￥737) 合 計 ￥8,109 承認No. 支払方法 一括 事前決済 OK					
充 当 内 容 (按分の計算方法)	帰山かいり代 2台分 $8109 \times \frac{1}{2} = ¥4,054.5$				
そ の 他					

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	199				
支出年月日	R3年2月24日				
項目 (該当項目に〇をつけてください)	調査研究費 会議費	研修費 資料作成費	広報費 資料購入費	広聴費 人件費	要請・陳情活動費 事務所費
領収書等貼付欄（支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。）					
ご利用明細 本日はご来店いただきありがとうございます。 ご利用明細をご確認のうえ、お持ち帰りください。 裏面のご案内もあわせてごらんください。 SMBC ☆☆お振込☆☆ お振込金額 ￥8,701 振込手数料 ￥330 お受取人は 普通 # [REDACTED] 1. アクセスコーポレーション様 お振込人は コウメイトウアツヤウキ"タ"ン タ"イヒヨウ タ ハラ トツヒコ 様 お取扱日 3. 2. 24 電信振込 3. 2. 24 11:10 三井住友銀行					
充当内容 (按分の計算方法)	7772 複合機リース代 1回分				
その他	8,701 × 1/2 = 4,350				

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

芦屋市精道町7-6

2021 年 01 月 31日 締切分 No.

660 0892 尼崎市東

共栄会館

TEL. 06-6481-8.

FAX. 06-6481-8789

青屋市議會公明党 御中

毎度ありがとうございます。
下記の通り御請求申し上げます。

支店 普通：

※振込手数料は御社負担にてお願いいたします。

[illegible]

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	209
支出年月日	2021 年 2 月 24 日
項目 (該当項目に○をつけてください)	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)	
ご利用明細 本日はご来店いただきありがとうございます。 ご利用明細をご確認のうえ、お持ち帰りください。 裏面のご案内もあわせてご覧ください。 SMBC ☆☆お振込☆☆ お振込金額 ￥54,450 振込手数料 ￥110 お受取人は 銀行 支店 普通 コウエキシャタ ソホウジ シ アシヤシシルバー シンザイセンター 様 お振込人は キヤマ カスギ 様 お取扱日 3. 2. 24 電信振込 年 月 日 時 刻 3. 2. 24 11:34 銀行番号 店番号 口座番号 三井住友銀行 印紙税申告納 付につき趣町 税務署承認済	
充 当 内 容 (按分の計算方法)	キヤム第1号配布代振込料 54,560 × 0.9 = ￥49,104.-
そ の 他	

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

霊園に合葬式(がっそうしき)墓地

現在、芦屋市霊園では管理棟などの改修工事が進んでいます。2021年7月1日から霊園内に合葬式墓地が整備され申し込みが始まります。概要をお知らせいたします。

◆合葬室 焼骨を骨壺から出して布袋に収め、他の方々の焼骨と一緒に埋蔵する部屋。4,500体分の焼骨を埋蔵することができます。

◆一時安置室 焼骨を骨壺のまま一定期間(最長10年間)、個別に安置する部屋。800体分の焼骨を安置することができます。

◆記名板 埋蔵された方のお名前等を刻字したプレートを表示する石板。掲示を希望する際は、埋蔵の際に申し込む。

◆直接合葬方式 一時安置室を経ずに合葬室に埋蔵する方法。埋蔵された焼骨は返還できない。

◆安置後合葬方式 一時安置室に10年間安置後、合葬室に埋蔵する方法。安置期間中の焼骨は、他の墓地等に改葬する場合に限り返還できる。ただし、合葬室に埋蔵された後の焼骨は返還できない。

合葬式墓地の申し込み等

2021年7月1日から、芦屋市在住者で、焼骨を所持している方などが申し込み可能となります。

直接合葬方式	一体につき	10万円
安置後合葬方式	一体につき	20万円
記名板の使用	一単位(120mm×45mm)	3万円

その他詳細については、市役所環境課 霊園・火葬係(38-3105)にお問い合わせください。

芦屋市の人口予測

令和2年12月 推計78,015人、
令和3年 推計81,323人、
令和4年 推計84,639人、
令和5年 推計87,955人、
令和6年 推計91,271人、
令和7年 推計94,587人、
令和8年 推計97,903人、
令和9年 推計101,219人、
令和10年 推計104,535人、
令和11年 推計107,851人、
令和12年 推計111,167人、
令和13年 推計114,483人、
令和14年 推計117,799人、
令和15年 推計121,115人、
令和16年 推計124,431人、
令和17年 推計127,747人、
令和18年 推計131,063人、
令和19年 推計134,379人、
令和20年 推計137,695人、
令和21年 推計141,011人、
令和22年 推計144,327人、
令和23年 推計147,643人、
令和24年 推計150,959人、
令和25年 推計154,275人、
令和26年 推計157,591人、
令和27年 推計160,907人、
令和28年 推計164,223人、
令和29年 推計167,539人、
令和30年 推計170,855人、
令和31年 推計174,171人、
令和32年 推計177,487人、
令和33年 推計180,803人、
令和34年 推計184,119人、
令和35年 推計187,435人、
令和36年 推計190,751人、
令和37年 推計194,067人、
令和38年 推計197,383人、
令和39年 推計200,699人、
令和40年 推計204,015人、
令和41年 推計207,331人、
令和42年 推計210,647人、
令和43年 推計213,963人、
令和44年 推計217,279人、
令和45年 推計220,595人、
令和46年 推計223,911人、
令和47年 推計227,227人、
令和48年 推計230,543人、
令和49年 推計233,859人、
令和50年 推計237,175人、
令和51年 推計240,491人、
令和52年 推計243,807人、
令和53年 推計247,123人、
令和54年 推計250,439人、
令和55年 推計253,755人、
令和56年 推計257,071人、
令和57年 推計260,387人、
令和58年 推計263,703人、
令和59年 推計267,019人、
令和60年 推計270,335人、
令和61年 推計273,651人、
令和62年 推計276,967人、
令和63年 推計280,283人、
令和64年 推計283,599人、
令和65年 推計286,915人、
令和66年 推計290,231人、
令和67年 推計293,547人、
令和68年 推計296,863人、
令和69年 推計300,179人、
令和70年 推計303,495人、
令和71年 推計306,811人、
令和72年 推計310,127人、
令和73年 推計313,443人、
令和74年 推計316,759人、
令和75年 推計320,075人、
令和76年 推計323,391人、
令和77年 推計326,707人、
令和78年 推計330,023人、
令和79年 推計333,339人、
令和80年 推計336,655人、
令和81年 推計340,971人、
令和82年 推計344,287人、
令和83年 推計347,603人、
令和84年 推計350,919人、
令和85年 推計354,235人、
令和86年 推計357,551人、
令和87年 推計360,867人、
令和88年 推計364,183人、
令和89年 推計367,499人、
令和90年 推計370,815人、
令和91年 推計374,131人、
令和92年 推計377,447人、
令和93年 推計380,763人、
令和94年 推計384,079人、
令和95年 推計387,395人、
令和96年 推計390,711人、
令和97年 推計394,027人、
令和98年 推計397,343人、
令和99年 推計400,659人、
令和100年 推計403,975人、
令和101年 推計407,291人、
令和102年 推計410,607人、
令和103年 推計413,923人、
令和104年 推計417,239人、
令和105年 推計420,555人、
令和106年 推計423,871人、
令和107年 推計427,187人、
令和108年 推計430,503人、
令和109年 推計433,819人、
令和110年 推計437,135人、
令和111年 推計440,451人、
令和112年 推計443,767人、
令和113年 推計447,083人、
令和114年 推計450,399人、
令和115年 推計453,715人、
令和116年 推計457,031人、
令和117年 推計460,347人、
令和118年 推計463,663人、
令和119年 推計466,979人、
令和120年 推計470,295人、
令和121年 推計473,611人、
令和122年 推計476,927人、
令和123年 推計480,243人、
令和124年 推計483,559人、
令和125年 推計486,875人、
令和126年 推計490,191人、
令和127年 推計493,507人、
令和128年 推計496,823人、
令和129年 推計500,139人、
令和130年 推計503,455人、
令和131年 推計506,771人、
令和132年 推計510,087人、
令和133年 推計513,403人、
令和134年 推計516,719人、
令和135年 推計520,035人、
令和136年 推計523,351人、
令和137年 推計526,667人、
令和138年 推計530,983人、
令和139年 推計534,299人、
令和140年 推計537,615人、
令和141年 推計540,931人、
令和142年 推計544,247人、
令和143年 推計547,563人、
令和144年 推計550,879人、
令和145年 推計554,195人、
令和146年 推計557,511人、
令和147年 推計560,827人、
令和148年 推計564,143人、
令和149年 推計567,459人、
令和150年 推計570,775人、
令和151年 推計574,091人、
令和152年 推計577,407人、
令和153年 推計580,723人、
令和154年 推計584,039人、
令和155年 推計587,355人、
令和156年 推計590,671人、
令和157年 推計593,987人、
令和158年 推計597,303人、
令和159年 推計600,619人、
令和160年 推計603,935人、
令和161年 推計607,251人、
令和162年 推計610,567人、
令和163年 推計613,883人、
令和164年 推計617,199人、
令和165年 推計620,515人、
令和166年 推計623,831人、
令和167年 推計627,147人、
令和168年 推計630,463人、
令和169年 推計633,779人、
令和170年 推計637,095人、
令和171年 推計640,411人、
令和172年 推計643,727人、
令和173年 推計647,043人、
令和174年 推計650,359人、
令和175年 推計653,675人、
令和176年 推計656,991人、
令和177年 推計660,307人、
令和178年 推計663,623人、
令和179年 推計666,939人、
令和180年 推計670,255人、
令和181年 推計673,571人、
令和182年 推計676,887人、
令和183年 推計680,203人、
令和184年 推計683,519人、
令和185年 推計686,835人、
令和186年 推計690,151人、
令和187年 推計693,467人、
令和188年 推計696,783人、
令和189年 推計700,099人、
令和190年 推計703,415人、
令和191年 推計706,731人、
令和192年 推計710,047人、
令和193年 推計713,363人、
令和194年 推計716,679人、
令和195年 推計720,995人、
令和196年 推計724,311人、
令和197年 推計727,627人、
令和198年 推計730,943人、
令和199年 推計734,259人、
令和200年 推計737,575人、
令和201年 推計740,891人、
令和202年 推計744,207人、
令和203年 推計747,523人、
令和204年 推計750,839人、
令和205年 推計754,155人、
令和206年 推計757,471人、
令和207年 推計760,787人、
令和208年 推計764,103人、
令和209年 推計767,419人、
令和210年 推計770,735人、
令和211年 推計774,051人、
令和212年 推計777,367人、
令和213年 推計780,683人、
令和214年 推計783,999人、
令和215年 推計787,315人、
令和216年 推計790,631人、
令和217年 推計793,947人、
令和218年 推計797,263人、
令和219年 推計800,579人、
令和220年 推計803,895人、
令和221年 推計807,211人、
令和222年 推計810,527人、
令和223年 推計813,843人、
令和224年 推計817,159人、
令和225年 推計820,475人、
令和226年 推計823,791人、
令和227年 推計827,107人、
令和228年 推計830,423人、
令和229年 推計833,739人、
令和230年 推計837,055人、
令和231年 推計840,371人、
令和232年 推計843,687人、
令和233年 推計846,999人、
令和234年 推計850,315人、
令和235年 推計853,631人、
令和236年 推計856,947人、
令和237年 推計860,263人、
令和238年 推計863,579人、
令和239年 推計866,895人、
令和240年 推計870,211人、
令和241年 推計873,527人、
令和242年 推計876,843人、
令和243年 推計880,159人、
令和244年 推計883,475人、
令和245年 推計886,791人、
令和246年 推計890,107人、
令和247年 推計893,423人、
令和248年 推計896,739人、
令和249年 推計900,055人、
令和250年 推計903,371人、
令和251年 推計906,687人、
令和252年 推計910,003人、
令和253年 推計913,319人、
令和254年 推計916,635人、
令和255年 推計919,951人、
令和256年 推計923,267人、
令和257年 推計926,583人、
令和258年 推計929,899人、
令和259年 推計933,215人、
令和260年 推計936,531人、
令和261年 推計939,847人、
令和262年 推計943,163人、
令和263年 推計946,479人、
令和264年 推計949,795人、
令和265年 推計953,111人、
令和266年 推計956,427人、
令和267年 推計959,743人、
令和268年 推計963,059人、
令和269年 推計966,375人、
令和270年 推計969,691人、
令和271年 推計973,007人、
令和272年 推計976,323人、
令和273年 推計979,639人、
令和274年 推計982,955人、
令和275年 推計986,271人、
令和276年 推計989,587人、
令和277年 推計992,903人、
令和278年 推計996,219人、
令和279年 推計999,535人、
令和280年 推計1002,851人、
令和281年 推計1006,167人、
令和282年 推計1009,483人、
令和283年 推計1012,799人、
令和284年 推計1016,115人、
令和285年 推計1019,431人、
令和286年 推計1022,747人、
令和287年 推計1026,063人、
令和288年 推計1029,379人、
令和289年 推計1032,695人、
令和290年 推計1036,011人、
令和291年 推計1039,327人、
令和292年 推計1042,643人、
令和293年 推計1045,959人、
令和294年 推計1049,275人、
令和295年 推計1052,591人、
令和296年 推計1055,907人、
令和297年 推計1059,223人、
令和298年 推計1062,539人、
令和299年 推計1065,855人、
令和300年 推計1069,171人、
令和301年 推計1072,487人、
令和302年 推計1075,803人、
令和303年 推計1079,119人、
令和304年 推計1082,435人、
令和305年 推計1085,751人、
令和306年 推計1089,067人、
令和307年 推計1092,383人、
令和308年 推計1095,699人、
令和309年 推計1099,015人、
令和310年 推計1102,331人、
令和311年 推計1105,647人、
令和312年 推計1108,963人、
令和313年 推計1112,279人、
令和314年 推計1115,595人、
令和315年 推計1118,911人、
令和316年 推計1122,227人、
令和317年 推計1125,543人、
令和318年 推計1128,859人、
令和319年 推計1132,175人、
令和320年 推計1135,491人、
令和321年 推計1138,807人、
令和322年 推計1142,123人、
令和323年 推計1145,439人、
令和324年 推計1148,755人、
令和325年 推計1152,071人、
令和326年 推計1155,387人、
令和327年 推計1158,703人、
令和328年 推計1162,019人、
令和329年 推計1165,335人、
令和330年 推計1168,651人、
令和331年 推計1171,967人、
令和332年 推計1175,283人、
令和333年 推計1178,599人、
令和334年 推計1181,915人、
令和335年 推計1185,231人、
令和336年 推計1188,547人、
令和337年 推計1191,863人、
令和338年 推計1195,179人、
令和339年 推計1198,495人、
令和340年 推計1201,811人、
令和341年 推計1205,127人、
令和342年 推計1208,443人、
令和343年 推計1211,759人、
令和344年 推計1215,075人、
令和345年 推計1218,391人、
令和346年 推計1221,707人、
令和347年 推計1225,023人、
令和348年 推計1228,339人、
令和349年 推計1231,655人、
令和350年 推計1234,971人、
令和351年 推計1238,287人、
令和352年 推計1241,603人、
令和353年 推計1244,919人、
令和354年 推計1248,235人、
令和355年 推計1251,551人、
令和356年 推計1254,867人、
令和357年 推計1258,183人、
令和358年 推計1261,499人、
令和359年 推計1264,815人、
令和360年 推計1268,131人、
令和361年 推計1271,447人、
令和362年 推計1274,763人、
令和363年 推計1278,079人、
令和364年 推計1281,395人、
令和365年 推計1284,711人、
令和366年 推計1288,027人、
令和367年 推計1291,343人、
令和368年 推計1294,659人、
令和369年 推計1297,975人、
令和370年 推計1301,291人、
令和371年 推計1304,607人、
令和372年 推計1307,923人、
令和373年 推計1311,239人、
令和374年 推計1314,555人、
令和375年 推計1317,871人、
令和376年 推計1321,187人、
令和377年 推計1324,503人、
令和378年 推計1327,819人、
令和379年 推計1331,135人、
令和380年 推計1334,451人、
令和381年 推計1337,767人、
令和382年 推計1341,083人、
令和383年 推計1344,399人、
令和384年 推計1347,715人、
令和385年 推計1351,031人、
令和386年 推計1354,347人、
令和387年 推計1357,663人、
令和388年 推計1360,979人、
令和389年 推計1364,295人、
令和390年 推計1367,611人、
令和391年 推計1370,927人、
令和392年 推計1374,243人、
令和393年 推計1377,559人、
令和394年 推計1380,875人、
令和395年 推計1384,191人、
令和396年 推計1387,507人、
令和397年 推計1390,823人、
令和398年 推計1394,139人、
令和399年 推計1397,455人、
令和400年 推計1400,771人、
令和401年 推計1404,087人、
令和402年 推計1407,403人、
令和403年 推計1410,719人、
令和404年 推計1414,035人、
令和405年 推計1417,351人、
令和406年 推計1420,667人、
令和407年 推計1423,983人、
令和408年 推計1427,299人、
令和409年 推計1430,615人、
令和410年 推計1433,931人、
令和411年 推計1437,247人、
令和412年 推計1440,563人、
令和413年 推計1443,879人、
令和414年 推計1447,195人、
令和415年 推計1450,511人、
令和416年 推計1453,827人、
令和417年 推計1457,143人、
令和418年 推計1460,459人、
令和419年 推計1463,775人、
令和420年 推計1467,091人、
令和421年 推計1470,407人、
令和422年 推計1473,723人、
令和423年 推計1477,039人、
令和424年 推計1480,355人、
令和425年 推計1483,671人、
令和426年 推計1486,987人、
令和427年 推計1490,303人、
令和428年 推計1493,619人、
令和429年 推計1496,935人、
令和430年 推計1500,251人、
令和431年 推計1503,567人、
令和432年 推計1506,883人、
令和433年 推計1510,199人、
令和434年 推計1513,515人、
令和435年 推計1516,831人、
令和436年 推計1520,147人、
令和437年 推計1523,463人、
令和438年 推計1526,779人、
令和439年 推計1530,095人、
令和440年 推計1533,411人、
令和441年 推計1536,727人、
令和442年 推計1540,043人、
令和443年 推計1543,359人、
令和444年 推計1546,675人、
令和445年 推計1549,991人、
令和446年 推計1553,307人、
令和447年 推計1556,623人、
令和448年 推計1559,939人、
令和449年 推計1563,255人、
令和450年 推計1566,571人、
令和451年 推計1569,887人、
令和452年 推計1573,203人、
令和453年 推計1576,519人、
令和454年 推計1579,835人、
令和455年 推計1583,151人、
令和456年 推計1586,467人、
令和457年 推計1589,783人、
令和458年 推計1593,099人、
令和459年 推計1596,415人、
令和460年 推計1599,731人、
令和461年 推計1603,047人、
令和462年 推計1606,363人、
令和463年 推計1609,679人、
令和464年 推計1612,995人、
令和465年 推計1616,311人、
令和466年 推計1619,627人、
令和467年 推計1622,943人、
令和468年 推計1626,259人、
令和469年 推計1629,575人、
令和470年 推計1632,891人、
令和471年 推計1636,207人、
令和472年 推計1639,523人、
令和473年 推計1642,839人、
令和474年 推計1646,155人、
令和475年 推計1649,471人、
令和476年 推計1652,787人、
令和477年 推計1656,103人、
令和478年 推計1659,419人、
令和479年 推計1662,735人、
令和480年 推計1666,051人、
令和481年 推計1669,367人、
令和482年 推計1672,683人、
令和483年 推計1675,999人、
令和484年 推計1679,315人、
令和485年 推計1682,631人、
令和486年 推計1685,947人、
令和487年 推計1689,263人、
令和488年 推計1692,579人、
令和489年 推計1695,895人、
令和490年 推計1699,211人、
令和491年 推計1702,527人、
令和492年 推計1705,843人、
令和493年 推計1709,159人、
令和494年 推計1712,475人、
令和495年 推計1715,791人、
令和496年 推計1719,107人、
令和497年 推計1722,423人、
令和498年 推計1725,739人、
令和499年 推計1729,055人、
令和500年 推計1732,371人、
令和501年 推計1735,687人、
令和502年 推計1739,003人、
令和503年 推計1742,319人、
令和504年 推計1745,635人、
令和505年 推計1748,951人、
令和506年 推計1752,267人、
令和507年 推計1755,583人、
令和508年 推計1758,899人、
令和509年 推計1762,215人、
令和510年 推計1765,531人、
令和511年 推計1768,847人、
令和512年 推計1772,163人、
令和513年 推計1775,479人、
令和514年 推計1778,795人、
令和515年 推計1782,111人、
令和516年 推計1785,427人、
令和517年 推計1788,743人、
令和518年 推計1792,059人、
令和519年 推計1795,375人、
令和520年 推計1798,691人、
令和521年 推計1802,007人、
令和522年 推計1805,323人、
令和523年 推計1808,639人、
令和524年 推計1811,955人、
令和525年 推計1815,271人、
令和526年 推計1818,587人、
令和527年 推計1821,903人、
令和528年 推計1825,219人、
令和529年 推計1828,535人、
令和530年 推計1831,851人、
令和531年 推計1835,167人、
令和532年 推計1838,483人、
令和533年 推計1841,799人、
令和534年 推計1845,115人、
令和535年 推計1848,431人、
令和536年 推計1851,747人、
令和537年 推計1855,063人、
令和538年 推計1858,379人、
令和539年 推計1861,695人、
令和540年 推計1865,011人、
令和541年 推計1868,327人、
令和542年 推計1871,643人、
令和543年 推計1874,959人、
令和544年 推計1878,275人、
令和545年 推計1881,591人、
令和546年 推計1884,907人、
令和547年 推計1888,223人、
令和548年 推計1891,539人、
令和549年 推計1894,855人、
令和550年 推計1898,171人、
令和551年 推計1901,487人、
令和552年 推計1904,803人、
令和553年 推計1908,119人、
令和554年 推計1911,435人、
令和555年 推計1914,751人、
令和556年 推計1918,067人、
令和557年 推計1921,383人、
令和558年 推計1924,699人、
令和559年 推計1928,015人、
令和560年 推計1931,331人、
令和561年 推計1934,647人、
令和562年 推計1937,963人、
令和563年 推計1941,279人、
令和564年 推計1944,595人、
令和565年 推計

2020年12月議会 一般質問

命を守る防災・減災対策について

今回は、土砂災害、洪水、高潮、津波等、水害から命を守るための避難対策などを市長に一般質問しました。

緊急告知ラジオについて

質問 パソコンやスマホのユーザーでなくても、ネット環境が無くても、電源を入れていなくても災害情報で24時間直達届く「緊急告知ラジオ」は、適切でかつ迅速な避難のため不可欠です。芦屋市内の普及状況についてご回答願います。

市長答弁 「緊急告知ラジオ」は、これまでに959台販売しており、緊急・災害時要援護者台帳登録者へは718台（価格1台1,000円）、その内土砂災害、洪水、津波のハザードエリア（危険区域）にお住まいの方は312台です。普及促進は、まずは要配慮者への助成をフル活用いただけるよう、配布物やイベントでの啓発とともに、危険区域にお住まいの要配慮者に向け、重点的な周知を進めてまいります。

質問 自力で避難することが困難な災害時要援護者は、2020年3月時点で3,078人（65歳以上の高齢者2,591人、障がい者で65歳未満の方が487人）です。芦屋川や宮川の洪水により浸水が想定される地域で、戸建てや集合住宅の1、2階にお住まいの避難が必要な市民の方は、約2万人です。まだまだ、緊急告知ラジオの普及は必要です。2021年の出水期（雨の多い季節）までに対策を進めるよう強く求めました。

河岸侵食（かがんしんしょく）について

質問 芦屋川、宮川などについて、兵庫県は洪水による浸水の想定区域とともに、河岸の侵食による危険区域（ハザード）を県のホームページで公開しています。これらの危険区域を地図にして広く市民に周知することが求められます。芦屋市の洪水ハザードマップ（危険区域図）はいつ発行されるのか、お答えください。

市長答弁 現在、避難所として活用されている市民センターや上宮川文化センターは、河岸侵食の区域にあります。避難所として安全に活用できるのか、兵庫県との十分な協議調整が必要と訴えました。

質問 現状、土砂災害が想定される際の自主避難所に指定されている市民センターは、河岸侵食の危険区域内に立地しています。早急に安全性の確認が必要です。



福祉避難所

質問 芦屋市北部の福祉避難所は全て高齢者施設です。大規模災害時には避難生活が長期化しますが、各種障がいのある方が安心して避難生活を送れる体制が整備されているのかご回答願います。

市長答弁 合わせて、避難所運営の訓練状況についてもお答えください。

帰山の視点 ようやく障がいのある方を受け入れることのないようしっかりと体制の整備を求めます。不安や懸念から避難が遅れることのないようしっかりと体制の整備を求めます。

要援護者避難支援対策

質問 災害時要援護者台帳への登録について、平時から地域の民生委員などに情報を開示する場合と、災害発生時にのみ情報を開示する場合とに区分されています。

市長答弁 平時から地域の民生委員などに情報を開示する場合と、災害発生時にのみ情報を開示する場合とに区分されています。民生委員や自主防災会から、災害時に初めて台帳を開示した場合、要援護者の安否確認や避難誘導を迅速にできないなどの課題が指摘されています。

市長答弁 現状では、地域の現場で混乱が生じ、要援護者が望む支援が提供できません。改善を求めますが見解を伺います。

罹災証明書のデジタル化

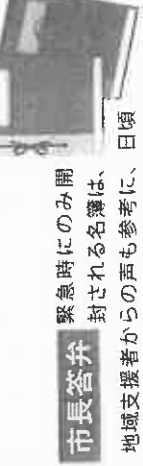
質問 災害発生後の混乱時に、市民の負担、窓口職員の負担を軽減し、感染症拡大防止にもなる制度が求められます。例えば、罹災証明書の交付手続を、マイナンバーカードを活用することでデジタル化し、ネット申請、コンビニ交付できるようにすべき、と考えますが、ご見解を伺います。

市長答弁 罹災証明書のデジタル化は、申請策の有効な手段と認識しており、現在、国において進められているマイナンバー制度を活用した電子申請・交付の環境整備の動向を注視するとともに、研究してまいります。

市長答弁 福祉避難所は、高齢者施設が多いことから、2021年1月の防災総合訓練では、福祉避難所の施設管理者もご参加のものと、障がいのある方の受け入れも想定した開設訓練を予定しており、体制の構築につなげてまいります。

市長答弁 緊急時にのみ開封される名簿は、地域支援者からの声も参考に、日頃から関わりが持てるよう、見直しに着手しております。自力避難が困難な高齢者の要援護者台帳への登録は、広報に加え、民生委員の活動やケアマネージャー等を通じて、支援の必要な方が登録できるよう取り組んでいます。

帰山の視点 以前から指摘されていた重大な課題ですので、早急に見直されるよう強く求めます。また、高齢者以外にも自力で避難することが困難な方々への具体的な対策が不可欠です。



市長答弁 緊急時にのみ開封される名簿は、地域支援者からの声も参考に、日頃から関わりが持てるよう、見直しに着手しております。自力避難が困難な高齢者の要援護者台帳への登録は、広報に加え、民生委員の活動やケアマネージャー等を通じて、支援の必要な方が登録できるよう取り組んでいます。

市長答弁 緊急時にのみ開封される名簿は、地域支援者からの声も参考に、日頃から関わりが持てるよう、見直しに着手しております。自力避難が困難な高齢者の要援護者台帳への登録は、広報に加え、民生委員の活動やケアマネージャー等を通じて、支援の必要な方が登録できるよう取り組んでいます。

市長答弁 緊急時にのみ開封される名簿は、地域支援者からの声も参考に、日頃から関わりが持てるよう、見直しに着手しております。自力避難が困難な高齢者の要援護者台帳への登録は、広報に加え、民生委員の活動やケアマネージャー等を通じて、支援の必要な方が登録できるよう取り組んでいます。



阪急芦屋川駅北側の桜橋は老朽化が進んでいます。合わせて、ここに土石や流木が堆積し、洪水にならないよう対策しなければなりません。

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	20				
支出年月日	2021年2月25日				
項目 (該当項目に〇をつけてください)	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費
	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費
領収書等貼付欄（支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます）					
裏面からの貼着です 備考 料金領収証 RECEIPT FOR SERVICES 2021年 2月ご請求分（1月利用分） ご請求先氏名 徳田 直彦 様 下記ご利用料金を 2月25日口座振替により 領収いたしました。 KDDI株式会社 ご請求コード CUSTOMER CODE 領収金額 AMOUNT RECEIVED うち消費税等 TAX 490円 金融機関名 FINANCIAL INSTITUTION 支店名 BRANCH 口座番号 ACCOUNT NUMBER					
充当内容 (按分の計算方法)	スマホ接続料 徳田 1月分 7444*1/2=3722円				
その他					

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	202				
支出年月日	R3 年 2 月 26 日				
項目 (該当項目に〇をつけてください)	調査研究費 会議費	研修費 資料作成費	広報費 資料購入費	広聴費 人件費	要請・陳情活動費 事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)					
 納品書 (領収書) マイカー車検予約はお電話で 8800円より 内外礦油(株) 深江SS 兵庫県神戸市東灘区深江本町2-3 TEL:078-451-0131 2021年02月26日 16:03 伝票No. [redacted] 通番 [redacted] タハラ トシヒコ 様 お買上 現金M 00010 ガソリン P05 ¥4398 数量 32.10(L) 単価 @137 合計 ¥4,398 (内消費税10%(対象 ¥4398) ¥400) 約銭 1万:5602 5千:602 担当: [redacted] 2021/02/26 上記にて領収書に替えさせていただきます					
充当内容 (按分の計算方法)	$4,398 \times \frac{1}{2} = 2,199$				
その他	ガソリン代				

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	203													
支出年月日	R 3 年 2 月 27 日													
項目 (該当項目に〇をつけてください)	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費									
	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費									
領収書等貼付欄（支出年月日と支出項目が同一の領収書等ば、まとめて貼付けできます。）														
領 収 証 2021年02月分 No. [REDACTED] [REDACTED] 田原 俊彦 様 <table border="1"> <thead> <tr> <th>銘 柄</th> <th>部</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>神戸新聞セット※</td> <td>1</td> <td>4,030</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>¥ 4,030</td> </tr> </tbody> </table> ※は軽減税率対象品目 お知らせ お客様の個人情報は、適切に管理し、案内等に利用させていただきます。 毎度ご購入有難うございます。 左記の通り領収致しました。 8%対象 ¥4,030(消費税 ¥298)  神戸新聞 神戸新聞芦屋南専売所 〒659-0065 芦屋市宮川町7番18号 TEL: 0797-32-5799 FAX: 0797-32-5799 						銘 柄	部	金 額	神戸新聞セット※	1	4,030	合 計		¥ 4,030
銘 柄	部	金 額												
神戸新聞セット※	1	4,030												
合 計		¥ 4,030												
充 当 内 容 (按分の計算方法)														
そ の 他	神戸新聞代													

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 用紙裏面には何も貼付けしないでください。
- * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	204
支出年月日	2021年2月27日
項目 (該当項目に〇をつけてください)	☒ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 広報費 ☐ 広聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 会議費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費 ☐ 人件費 ☐ 事務所費
領収書等貼付欄（支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます）	
 KYGNUS 納品書（領収書） 前田石油株式会社 西宮浜給油所 兵庫県西宮市久保町12-28 TEL: 0798-37-2787 2021/02/27(土) 18:19 2021/02/27 上 公明党 様 売上 現金フリー（自SS） 1964 011100 L- 4 N-11 ハイオクガソリン ￥4000 数量 25.81L, J 単価 @155 (内ガソリン税 @53.8 ￥1389) 合計 ￥4,000 (内消費税等 ￥364) ※上記にて領収書とさせていただきます No. [redacted] 担当: [redacted]	
充当内容 (按分の計算方法)	ガソリン代 徳田 2月分 4000*1/2=2000円
その他	

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 用紙裏面には何も貼付けしないでください。
- * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。